科目名	会社法 II Corporate Law II							
科目担当者	毛利 朋美 MOURI Tomomi							
単位数	2	配当年	次	2年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科 [区分]					 専門科目 関連科		ディプロマポ! ーとの関連	(3)(4)
授業の概要	会社法は、会社の設立、組織、運営および管理等について定めた法律であり、会社をめぐって生じる諸課題に対して、法的な解決手段を提示しています。この授業では、会社法の内容について、基本的な内容を理解してもらうように、具体例を挙げながら講義を行います。この授業は、会社法に関する基礎知識の修得のために行います。本講義では Moodle 内で資料を配布し、これに基づいて解説します。詳しい内容は「授業計画・内容」の欄を参考にして下さい。							
授業の到達目標	① 会社法上の会社の種類や各種会社の特質等の基本的事項が理解できている。 ② 会社法上の主要な論点の確認ができている。 ③ 会社法に関する重要判例の内容の確認ができている。							
授業計画・内容	1 オリエンテーション / 会社法Iの振り返り							
	2 株主総会の意義・権限、株主提案権、株主の議決権							
	3 株主総会の決議とその瑕疵							
	4 株主代表訴訟と差止請求権							
	5 株式と社債の発行、株式の譲渡							
	6 キャッシュアウト / 課題の解説							
	7 会社法に関わる人の話を聞こうⅡ (司法書士等からの講話を予定)							
	8 貸借対照表と損益計算書							
	9 情報開示制度							
	10 株式会社の組織変更① 総論 11 株式会社の組織変更① 総論							
	11 株式会社の組織変更② 合併・会社分割 12 株式会社の組織変更③ 株式交換・株式移転							
	12 株式会社の組織変更③ 株式交換・株式移転 13 株式会社の役員変更及び新株発行の演習、持分会社との比較							
	13 休式会社の役員変更及い新休発目の演首、持分会社との比較 14 株式会社の組織再編の演習							
	15 まとめ / 課題の解説							
授業外学修	事前の学修としては、2時間程度、指定教科書の該当部分を読んでおくことが望ましい。そ							
(事前学修)	の際、必ず、関連条文を「六法」で確認しておくこと。							
授業外学修 (事後学修)	事後の学修としては、2時間程度、授業の内容を振り返るとともに、教科書の該当箇所を再 度確認しながら、授業内容の知識を確実なものにしておくこと。							
				成績評価力	方法		評価比率	到達目標との対応
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	, ,	中の小テスト の課題の提出					5 0 % 5 0 %	①、②、③ ①、②、③
成績評価基準	秀: (評点 90 点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優: (評点 80 点~89 点) 到達目標を高い水準で達成している場合 良: (評点 70 点~79 点) 到達目標を一定の水準で達成している場合 可: (評点 60 点~69 点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可: (評点 60 点未満) 到達目標に達していない場合							
教科書	柳明昌編著『プレステップ会社法〈第2版〉』(弘文堂、2023年) 講義内で「六法」や、オンラインでの条文検索を使用します。							
参考文献	神作裕之・藤田友敬・加藤貴仁編『会社法判例百選[第4版]』別冊ジュリスト No.254(有 斐閣、2021 年)							
その他								